

# 田川市立病院 セカンドオピニオン ご案内(無料)

セカンドオピニオン相談は、田川市立病院以外の医療期間に入院または通院されている患者さんを対象に、セカンドオピニオン担当医が患者さんの主治医からの医療情報などをもとに、診断内容や治療方針などに関して、意見や助言を行うことを目的としています。

当院では、がん疾患に関するセカンドオピニオン提供体制も行っていますので、各種がん疾患に関連したご相談もお受けします。また、当院におかかりの方で、他医療機関へのセカンドオピニオンを希望される方は遠慮なく主治医へご相談ください。

## セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは、「主治医の診断や治療方針に対する、別の医師の意見」という意味です。患者さんあるいはそのご家族が、病気に対する診断や治療方針を、主治医とは別の医師にアドバイスを受けることです。なお、セカンドオピニオンを求めることにより、患者さんやご家族が不利益を被ることはありません。

## セカンドオピニオンの目的

病気に対する診断や治療方針について、主治医と別の医師では考え方が違う場合があります。セカンドオピニオン外来では、当院のそれぞれの専門医が診断内容や治療方針について意見や助言を行います。患者さんやご家族が、病気に対する最良の方法を選択するために参考としていただくためのものです。



## 対象となる方

ご相談は患者さんご本人を原則とします。やむを得ぬ事情により患者さんご本人が来院できない場合は、ご家族のみの場合、同意書(セカンドオピニオン相談申込書)が必要です。なお、患者さんが未成年の場合、ご本人とご家族との続柄を確認できる書類(住民票や健康保険証など)が必要です。

## 対象とならない方

- 当院での検査・治療(転院)を希望される方
- 医療訴訟や医療苦情に関する相談を希望される方
- 治療内容の良し悪しの判断に関する相談を希望される方
- 医療費の内容や医療給付に関する相談を希望される方
- 主治医の紹介がなく、必要な資料をご用意できない方
- 相談内容について当院に専門医がない場合
- 亡くなられた患者さんに関する相談を希望される方



## セカンドオピニオン外来の受診について

セカンドオピニオン外来では検査や治療は行いませんので、原則として、患者さんの主治医からの紹介状(診療情報提供書)が必要となります。これに伴い主治医から紹介状(診療情報提供書)の発行を受けるには、文書料等の料金が必要になります。

セカンドオピニオン外来は完全予約制です。相談内容から当院の担当医(専門医)を決定させていただき、双方の日時の調整を行います。相談希望の方は、『申込み・問い合わせ窓口』の欄をご確認の上、事前のお申し込みをお願いいたします。

セカンドオピニオン外来での相談料金は無料とします(お問い合わせやご予約にも料金はかかりません)。

相談日は、毎週火曜日および木曜日(年末年始の休日・祝日を除く)の午後2時からと午後3時から、それぞれ1日に2件程度とします。また、セカンドオピニオン外来での相談時間は1時間程度を原則とします。

※申し込みをキャンセルする場合はお早めにお知らせください。また、セカンドオピニオン外来での録音・録画はご遠慮願います。

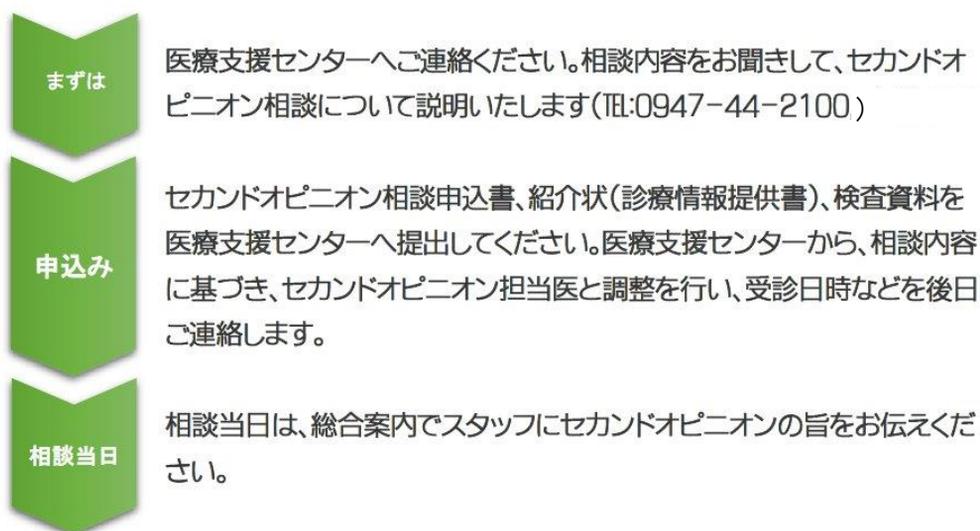
## 受診に必要なもの

セカンドオピニオン相談申込書、紹介状(診療情報提供書)、検査資料(検査データ・レントゲンフィルムなど)を提出してください。

検査データがCD-ROMやDVDなどの場合はお知らせください。なお、主治医からの情報や検査資料などの必要な書類がない場合には、一般的なお話しができず、有効なセカンドオピニオンは提供できません。



## セカンドオピニオン受診までの流れ



## がん疾患に関する提供体制

R2.7.3現在

診療科	医師名	役職	専門分野
外科	松隈 哲人	院長	乳・胃・大腸がん など
	高橋 郁雄	副院長	食道・胃・大腸がん など
	丸山 晴司	部長	肝臓・胆嚢・膵臓がん など
	吉田 大輔	部長	胃・大腸がん など
産婦人科	藤田 拓司	部長	子宮・卵巣がん など
	椎名 隆次	部長	子宮・卵巣がん など
泌尿器科	足立 知太郎	部長	前立腺・膀胱・腎・尿路がん など

## 申込み・問い合わせ窓口

担当部署 : 医療支援センター  
 住所 : 〒825-8567 福岡県田川市大字楠1700番地2  
 電話番号 : 0947-44-2100(内線:5700)  
 F A X : 0947-46-5030  
 窓口時間 : 月曜日～金曜日 9時00分～16時30分  
 (土曜日・日曜日・祝日・年末年始は休み)



R2.7.6作成